

まちづくり分野において官民連携を推進されている皆様へ

令和3年2月9日
都市局まちづくり推進課

「まちづくり×SIB」シンポジウムを開催！

ソーシャル・インパクト・ボンド (SIB) は、民間がその資金・ノウハウにより社会課題・地域課題の解決に資する行政サービスを提供し、公共が当該サービスが生み出す成果に応じて支払いを行う官民連携手法です。

国土交通省では、ソーシャル・インパクト・ボンド (SIB) のまちづくり分野での活用等に関する理解を深めていただくため、3月4日 (木) に『「まちづくり×SIB」シンポジウム』を開催します。

〔開催概要〕

※ 詳細は下記 URL からご覧ください。

※ お申込方法についても下記 URL よりご確認ください。

▶<https://www2.deloitte.com/jp/ja/pages/public-sector/articles/lg/m-sib.html>

1. 日 時： 令和3年3月4日 (木) 13:00～15:30
2. 会 場： オンラインにて開催 (Microsoft Teams を予定)
先着 100 名 (事前申込制。参加費無料)
3. 主な登壇者



開催概要詳細 QR コード



近藤 克則氏

千葉大学 予防医学センター
社会予防医学研究部門 教授

「まちづくり分野における
SIB/PFS の可能性」



青柳 光昌氏

一般財団法人社会変革推進財団
専務理事

「まちづくり分野における SIB 事業
への資金提供者の期待と課題」



塚本 一郎氏

株式会社公共経営・社会戦略研究所
代表取締役社長

「まちづくり分野における
SIB 事業で評価する価値」

4. そ の 他： 本シンポジウムに参加した地方公共団体を対象とする個別相談会も用意していますのでご利用ください。

＜問い合わせ先＞

国土交通省 都市局 まちづくり推進課 担当：名取、山地

電 話：03-5253-8111(代表) (内線 32-532, 32-544) 03-5253-8127(直通)

F A X：03-5253-1589

国土交通省主催 「まちづくり×SIB」シンポジウム ～3つの価値を創出する新しいまちづくり～

少子高齢化や人口減少に伴い、地方公共団体の財政状況が厳しくなる中、官民で多様な手法・取組を組み合わせながらまちづくりを展開していくことが求められています。

すでに一部の地方公共団体では、成果連動型の補助金と、当該補助金を償還財源とする民間投資を連動させるような先進的な取り組み（ソーシャル・インパクト・ボンド、SIB）が生まれつつあり、こういった取り組みを様々な主体によるまちづくり活動の促進のために活用していくことがこれまで以上に重要となっています。

そこで、まちづくり分野においてどのようにSIBを活用するのか、3人の有識者とモデル事業団体である前橋市にご参加いただき、ディスカッションを行います。

個別相談会は裏面

主催 国土交通省都市局まちづくり推進課 事務局 有限責任監査法人トーマツ

日程 2021年3月4日（木）13:00～15:30

会場 Microsoft Teams（予定） 定員 先着100名（参加費無料）

プログラム

1. **開会の挨拶** 国土交通省都市局まちづくり推進課
2. **シンポジウム概要説明・パネリスト紹介** 有限責任監査法人トーマツ
3. **基調講演**
 - I. まちづくり分野におけるSIB/PFSの可能性
千葉大学 予防医学センター 社会予防医学研究部門 教授 近藤 克則
 - II. まちづくり分野におけるSIB事業への資金提供者の期待と課題
一般財団法人社会変革推進財団 専務理事 青柳 光昌
 - III. まちづくり分野におけるSIB事業で評価する価値
株式会社公共経営・社会戦略研究所 代表取締役社長 塚本 一郎
 - IV. 質疑応答
4. **成果報告会**
 - I. 事業成果報告 有限責任監査法人トーマツ
 - II. モデル事業の概要説明 有限責任監査法人トーマツ
 - III. モデル事業担当者のSIBスキーム導入に対する考え 前橋市都市計画部市街地整備課（予定）
 - IV. 質疑応答
5. **パネルディスカッション**
 - I. まちづくり分野におけるSIB事業の発展に向けた課題整理と方向性
(進行)有限責任監査法人トーマツ
(パネリスト)近藤 克則、青柳 光昌、塚本 一郎、前橋市都市計画部市街地整備課（予定）
 - II. 質疑応答
6. **総括及び今後の方向性** 国土交通省都市局まちづくり推進課
7. **シンポジウムのまとめ** 有限責任監査法人トーマツ
8. **閉会の挨拶** 国土交通省都市局まちづくり推進課

申込方法 事務局窓口より申し込み（m.sib.office@tohmatu.co.jp）2月26日（金）12時まで受付
必ず団体・部署名・役職・氏名・連絡先（複数人申請の場合参加者情報）をご記入の上お申込ください

基調講演者プロフィール



近藤 克則 氏 千葉大学 予防医学センター 社会予防医学研究部門 教授
国立長寿医療研究センター老年学・社会科学研究センター老年学評価研究部長（併任）
一般社団法人日本老年学的評価研究機構代表理事（併任）

1983年千葉大学医学部卒業。船橋二和病院リハビリテーション科科长などを経て1997年日本福祉大学助教授。University of Kent at Canterbury（イギリス）客員研究員（2000-2001）、日本福祉大学教授を経て2014年から現職。岡山市、堺市で実施しているSIBの第三者評価に関わっている。



青柳 光昌 氏 一般財団法人社会変革推進財団 専務理事

大学卒業後、日本財団で障害者の移動困難の解消、NPO支援センターの強化施策など長年にわたりNPO活動の促進に従事。

その後、東日本大震災での復興事業、子どもの貧困対策を担当し、2017年より現職。日本初のソーシャルインパクトボンド導入など、インパクト投資の普及のためのパイロット事業実施や調査研究を行っている。グロービス経営大学院非常勤講師。



塚本 一郎 氏 明治大学経営学部 教授/公共経営・社会戦略研究所 代表取締役社長

明治大学の専任教授（公共経営専攻）として教育・研究に従事しつつ、大学発ベンチャーである（株）公共経営・社会戦略研究所を立ち上げる。SIBにおいては国内外における調査実績を有する。行政機関や民間企業、非営利団体に対し、社会課題解決のための社会的プログラムの効果測定（貨幣換算）と事業改善提案、コンサルティング業務に従事。各省庁における社会的事業に関する研究会委員を務める。

個別相談

「まちづくり×SIB」シンポジウムにご参加いただいた**地方公共団体の方**に対して、個別相談会を実施します。まちづくり分野においてSIB事業を検討している、SIB事業を実施予定だが悩みや不安があるなど、是非この機会にご相談ください。

個別相談会には、パネリストである有識者1名が加わり、検討事項に対しアドバイスをを行います。

応募条件

「まちづくり×SIB」シンポジウムに参加

個別相談会 スケジュール

3月15日（月） 11:00-17:00
3月18日（木） 15:00-17:00
3月19日（金） 13:00-17:00
3月22日（月） 11:00-17:00
3月23日（火） 10:00-16:00

実施時間：1時間

実施方法：オンライン会議

応募方法

シンポジウム申込と併せて下記の必要事項をご記入の上個別相談に応募〔必要事項〕

- 希望日程（3つ）
- 団体名
- 部署、役職、氏名、連絡先アドレス
- 他参加者の情報
- SIB事業検討概要
 - 解決したい課題・実施背景
 - 事業概要
 - 実施時期
 - 予算規模
- 相談事項とその詳細
例）課題特定・事業内容・成果指標設定・成果報酬スキーム等

先着6団体様受付

締切2月19日（金）12時